

令和 6 年度事業報告書

I 事業実施報告

令和 6 年度事業計画に基づき、香川県、中央団体の支援・指導及び関係諸団体並びに会員との緊密な連携を保ち、次の諸事業を実施し、本県畜産の振興に努めた。

《公益目的事業》

(公 1) 畜産の経営支援に関する事業

1. 地域畜産支援指導等体制強化（地方競馬全国協会公募補助事業）

行政の補完業務の円滑な推進を図るとともに、会員及び関係団体との連携を密にし、畜産の担い手育成・確保・増強に向けた体制強化、地域畜産に対する理解醸成等畜産関連公益活動体制の強化、地域団体と連携協調体制の基盤強化等の事業を実施し、本県畜産経営の安定に努めた。

2. 肉畜経営安定対策補完事業

肉用牛経営では、離島地域の肉用子牛集出荷等の推進に対する奨励金を交付し、養豚経営では、一代雑種雌豚の導入に対する奨励金を交付した。

1) 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業） （（独）農畜産業振興機構公募補助事業）

地域における肉用牛の生産基盤の育成・強化を図るため、離島における地域の活性化を図り、特色ある高品質な子牛の計画的な出荷を促進するため船運賃の一部を補完する取組支援を実施した。

区 分		内 容	奨励金 単価及び頭数	金 額	備 考
地域の特色ある肉用牛振興対策事業	離島等子牛流通活性化	集出荷輸送費 48 頭	小豆地区 (620 円) 18 頭	44,460 円	香川県農業協同組合
			豊島地区 (1,110 円) 30 頭		

2) 優良繁殖雌牛更新加速化事業（（一社）全国肉用牛振興基金協会委託事業）

高齢の繁殖雌牛から生産された肉用子牛については低価格で取引される傾向が顕著であることから、畜産クラスター計画に基づき、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛へ更新した生産者に導入要件に応じた奨励金の交付をした。

区 分	奨励金単価 (千円)	頭 数 (頭)	金 額 (円)	備 考
東讃畜産クラスター協議会	100	8	800,000	奨励金単価については 導入要件により、優良な 繁殖雌牛は、100千円 希少な父牛に由来する繁殖 雌牛は、150千円
	150	0	0	
中讃和牛改良組合	100	7	700,000	
	150	0	0	
西讃和牛改良組合	100	7	700,000	
	150	1	150,000	
合 計		23	2,350,000	

3) 養豚経営安定対策補完事業（（独）農畜産業振興機構公募補助事業）

地域肉豚能力向上支援においては、生産集団の産子数の向上や生産コストの低減を図るために必要となる一代雑種豚の導入を支援し養豚経営の体質強化を図った。

区 分	内 容	導入 頭数	金 額	備 考
地域肉豚能力向上 支援	肉豚の生産性向上を図るため、ハイコープ豚の導入を支援した。	60 頭	1,200,000 円	産直豚生産 流通部会

3. 畜産特別資金等推進指導事業（（公社）中央畜産会補助事業）

香川県畜産特別資金借受者支援協議会を開催（2回）し、資金償還終了農家の経営内容の調査・分析等を行い、改善上必要な事項について指導を行うとともに、指導者のスキルアップのためのセミナーを開催した（1回）。

4. 畜産リース指導事業

（（公財）畜産近代化リース協会受託事業、（公社）中央畜産会受託事業）

畜産農家が（公財）畜産近代化リース協会とのリース契約により導入した機械の保守管理状況の調査指導や事業の情報提供に努めた。また、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）、畜産経営体生産性向上対策事業（ICT化等機械装置等導入事業）、酪農労働省力化対策事業（楽酪GO事業）の窓口団体として、（公社）中央畜産会からの委託を受け事業推進業務を実施した。

5. 畜産経営技術高度化促進事業（独自事業）

畜産経営を巡る情勢の変化に対応しうる経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体の育成・発展、地域の畜産基盤の維持を図るため、畜産経営者、会員および畜産

関係団体に対して経営改善支援、実態調査、情報収集及び畜産経営技術、畜産情勢、新技術に関する情報の提供を行い、本県畜産の発展に努めた。

6. 畜産関係団体調整機能強化事業

（（公社）中央畜産会受託事業、（一社）日本畜産物輸出促進協会受託事業）

県行政と緊密な連携のもと厳しい畜産環境に対処するため、畜産関係団体と連携し、県内畜産の活性化を図った。

- 1) 畜産関係団体の機能強化のため、関係団体による讃岐牛等枝肉共励会等に協賛した。
- 2) 第13回全国和牛能力共進会(北海道)に向けた活動の充実、活性化を図るため、関係団体間の相互連携に努めた。
- 3) 養牛生産者および関係機関との連携強化と、飼養衛生管理基準の技術向上を図るため「香川県養牛研修会」を開催した。
- 4) 畜産経営相談窓口整備を設置し、生産者からの各種相談、助言、指導に応じるため各種研修会に参加した。また、GAPやHACCPの構築指導を行った。
- 5) 畜産物の展示・試食・販売を通じ、畜産に求められる消費者ニーズを把握するための「香川県肉フェア」に参加し、PR活動を実施した。
- 6) 畜産物の海外輸出を通じた県内ブランド価値の向上や活性化のため、流通業者、生産者に対する理解醸成や意識向上を図るため、（一社）日本畜産物輸出促進協会より委託を受け情報発信を図った。

7. 畜産関係団体運営支援事業

（香川県養鶏協会、香川県養豚協会、香川県畜産会、讃岐畜産女性の会）

香川県養鶏協会、香川県養豚協会、香川県畜産会、讃岐畜産女性の会からの事務局業務を受託した。

8. 畜産クラスター全国推進事業に係る全国実態調査

（（公社）中央畜産会受託事業）

畜産クラスターに係る取組を全国で推進するために必要な情報として、全国の先進的な経営体等を対象に経営内容に係る調査として、2戸の調査を行った。

9. 生産技術情報提供事業（生産技術情報の収集業務）

（（公社）中央畜産会受託事業）

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータ収集及びデータの分析結果に基づく助言指導を行った。

実施戸数：6戸（肉用牛繁殖経営）

10. 飼料自給率向上緊急対策事業

（（一社）日本草地畜産種子協会）

飼料自給率向上を図るため、（一社）日本草地畜産種子協会が実施する事業の県段階の窓口団体として、飼料生産組織等から提出された書類の確認および取りまとめを行った。

実施経営体：1件

（公2）畜産の価格差補填に関する事業

1. 肉用子牛生産者補給金制度（基金事業、（独）農畜産業振興機構補助事業）

1) 肉用子牛価格安定事業

牛肉の輸入情勢の変化が肉用子牛の価格等におよぼす影響に対処するため、肉用子牛の価格が保証基準価格を下回った場合に生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図る制度で、令和6年度は、第7業務対象年間（令和2年度～令和6年度）の5年目として事業を実施した。

① 令和6年度生産者積立金造成状況（単位：頭、円）

品種区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
				生産者 (1/4)	香川県 (1/4)	農畜産業 振興機構 (1/2)
黒毛和種	1,476	1,600	2,361,600	590,400	590,400	1,180,800
その他の肉専用種	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	104	6,800	707,200	176,800	176,800	353,600
交雑種	4,152	3,200	13,286,400	3,321,600	3,321,600	6,643,200
合 計	5,732	—	16,355,200	4,088,800	4,088,800	8,177,600

② 令和6年度生産者補給金交付状況（単位：頭、円）

区 分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合 計
交付頭数		1,166	0	0	0	1,166
交付金額	補給交付金	47,947,600	0	0	0	47,947,600
	生産者積立金	0	0	0	0	0
	合 計	47,947,600	0	0	0	47,947,600

2) 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

本事業については、事務委託先2団体(香川県農業協同組合、(一社)香川県配合飼料価格安定基金協会)の協力を得て、肉用子牛生産者補給金制度の推進と事務処理業務の効率化等を図った。

また、事業の円滑な運営のため、普及啓発、調査指導等を行った。

3) 和子牛生産者臨時経営支援事業((独)農畜産業振興機構補助事業)

肉用子牛生産の安定のための基金に加入し、肉用子牛生産基盤の安定を図るため、肉用子牛の出荷月齢の早期化等に取り組む和子牛生産者に対し、和子牛の取引価格の平均価格が一定水準を下回った場合に販売された和子牛を対象として、支援交付金を交付する事業である。

令和6年度については、下表のとおり支援交付金を交付した。

令和6年度支援交付金交付状況(令和6年1月～3月分) (単位:頭、円)

区 分	黒毛和種	その他の肉専用種	合 計
発動基準	600,000	350,000	—
交付頭数	146	0	146
交付金額	3,212,000	0	3,212,000

4) 優良和子牛生産推進緊急支援事業((独)農畜産業振興機構補助事業)

肉用子牛生産の安定のための基金に加入し、肉用子牛生産基盤の安定を図るため、飼養管理向上に取り組む和子牛生産者が、市場等で取引される和子牛の平均価格が一定水準を下回った場合に販売された和子牛を対象として、奨励金を交付する事業である。

令和6年度については、下表のとおり奨励金を交付した。

令和6年度交付状況(令和6年4月～12月分) (単位:頭、円)

区 分	黒毛和種	その他の肉専用種	合 計
発動基準	600,000	350,000	—
交付頭数	708	0	708
交付金額	21,240,000	0	21,240,000

2. 肉用牛肥育経営安定交付金制度

((独)農畜産業振興機構交付金事業・委託事業・香川県助成事業)

1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的に、畜産経営の安定に関する法律第3

条の規定に基づく肉用牛肥育経営安定交付金制度として、肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額分の9割((独)農畜産業振興機構交付金3/4、生産者積立金、県助成金により造成した肥育安定基金1/4)を交付金として交付した。

令和6年度は、第2業務対象年間(令和4年度～6年度)の3年目として事業を実施し、下表のとおり契約生産者に対し交付金を交付した。

肥育牛交付金交付状況

令和5年度事業(令和6年2月概算払・1月～3月精算払) (単位:頭、円)

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭 数	773	0	10	783
金 額	35,053,586	0	148,291	35,201,877

令和6年度事業(令和6年4月～令和7年1月概算払) (単位:頭、円)

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭 数	1,643	2,400	15	4,058
金 額	18,233,149	9,919,888	450,292	28,603,329

2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務委託事業

本事業の推進、個体登録、販売申出、積立金納入、肥育牛交付金交付業務等について、事務委託先2団体(香川県農業協同組合、(一社)香川県配合飼料価格安定基金協会)の協力を得て推進を行った。

3. 肉豚経営安定交付金制度(生産者受託事業)

県内の肉豚経営安定交付金制度に参加する養豚事業者等に対し、事業内容の周知を行うとともに事業参加のための書類作成支援等を行った。

参加農家	8 戸
事務委託契約頭数	27,434 頭
販売頭数	24,152 頭

(公3) 家畜の生産衛生に関する事業

1. 家畜生産農場衛生推進事業

県下における家畜伝染性疾患の発生・流行防止のため、畜産農場における家畜疾病の清浄化への組織的な取り組みの支援や、指定する獣医師による予防接種を実施した。

1) 家畜生産農場衛生対策事業（国公募補助事業、独自事業）

生産農場における疾病の清浄化及び流行予防のため、ワクチン接種推進に係る防疫推進会議や、吸血昆虫媒介疾病予防のためのワクチン接種の推進や家畜防疫の実施のための経費助成等を行った。

(1) 牛伝染性リンパ腫及び牛ウイルス性下痢の感染拡大防止を図るための防疫推進検討会 2回 参集人員 32名

(2) 牛伝染性リンパ腫及び牛ウイルス性下痢対策
実施農場における

牛伝染性リンパ腫検査 牛 20農場・949頭

牛ウイルス性下痢検査 牛 8農場・150頭

(3) 吸血昆虫の忌避・駆除対策 牛 11農場

(4) 牛異常産予防接種実施状況

(単位：頭)

区 分		計画頭数	実 施 頭 数			実施率 (%)
			東部	西部	計	
牛	牛異常産3種混合	50	0	0	0	0
	牛異常産4種混合	3,900	2,157	1,497	3,654	94

2) 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（(公社)中央畜産会助成事業）

馬ワクチン接種等地域推進対策検討会を開催し、競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン接種を推進した。

(1) 馬ワクチン接種等地域推進対策検討会の開催 1回 参集人員 4名

(2) 馬インフルエンザワクチン接種の推進 接種頭数 58頭

3) 野生獣衛生対策促進事業（家畜衛生対策推進協議会助成事業）

野生獣による家畜への伝染病の伝播や人獣共通感染症の浸潤等の防止を図るため、県内の家畜衛生関係者等を中心とした畜産分野での情報発信体制を構築・整備するとともに、野生獣の衛生実態等調査等を行った。

野生獣衛生地域対策推進モデル事業

(1) 地域衛生技術連絡協議会等の開催 3回 参集人員 28名

(2) 野生獣の衛生実態等調査

シカ：10頭、イノシシ：20頭 合計：30頭

(3) 調査対象

シカ：ウイルス等抗体検査 6項目

イノシシ：ウイルス等抗体検査 11項目

4) 馬飼養衛生管理特別対策事業（（公社）中央畜産会助成事業）

競走馬以外の馬の飼養衛生管理体制の総合的な整備を図るため、地域馬飼養衛生管理体制整備委員会、馬飼養衛生管理技術地方講習会及び馬飼養衛生普及検討会を開催し、地域馬獣医療実態調査等を実施した。

- | | | | |
|-------------------------|---------------------|------|-------|
| (1) 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催 | 1 回 | 参集人員 | 4 名 |
| (2) 馬飼養衛生管理技術地方講習会の開催 | 1 回 | 参集人員 | 2 1 名 |
| (3) 地域馬獣医療実態調査 県下馬飼育者 | 2 3 戸（内、回答戸数 1 0 戸） | | |
| (4) 馬飼養衛生普及検討会の開催 | 1 回 | 参集人員 | 2 1 名 |

5) 特定疾病自衛防疫推進事業（独自事業）

牛・豚の下記疾病の発生予防のため、指定獣医師による予防接種を実施した。

（単位：頭）

区 分		計画頭数	実 施 頭 数			実施率 (%)
			東部	西部	計	
豚	豚丹毒（生）	3,000	4	3,379	3,383	113
	日本脳炎（不活化）	30	1	36	37	123
	日本脳炎・豚パルボ混合	150	0	144	144	96
	日脳・パルボ・ゲタ	700	13	629	642	92
	T G E ・ P E D 混合	40	8	0	8	20
牛	牛イバラキ病	1,300	817	361	1,178	91
	牛5種混合（生）	1,000	160	147	307	31
	牛6種混合（生）	80	206	395	601	751
	牛6種混合（生＋不活化）	0	15	2	17	－
	牛異常産3種混合	50	0	0	0	0
	牛異常産4種混合	3,900	2,157	1,497	3,654	94
	牛ヘモフィルス	300	312	0	312	104
	牛RSウイルス感染症	200	0	78	78	39
	牛下痢5種混合	500	173	228	401	80
	牛マンヘミア・ヘモリチカ	250	0	230	230	92
	牛クロストリジウム・ ボツリヌス感染症	600	649	0	649	108
	牛IBR・牛パラインフル エンザ・牛RS混合 （鼻腔内投与型）	800	30	794	824	103

指定する獣医師

区 分	指定人数
公益社団法人香川県獣医師会	4 名
香川県農業共済組合	2 2 名
計	2 6 名

6) 家畜防疫・衛生指導対策事業（地域農場 HACCP 認証支援事業）

（（公社）中央畜産会助成事業）

農場 HACCP の構築に取り組む農場（酪農 2 戸、肉牛 4 戸、養豚 3 戸）に対して、農場 HACCP 認証基準に基づき指導員による農場 HACCP の構築指導を行い、県内の農場 HACCP 取組の中核となる農家への支援を行った。

うち、養豚 1 戸（2 農場）が農場 HACCP 認証農場となった。

7) 家畜防疫・衛生指導対策事業（地域自衛防疫推進事業及び地域疾病対策事業）

（（公社）中央畜産会助成事業）

県内伝染病発生時の対応等を支援するため、畜産農家での初動防疫活動の有効な方策、特定疾病発生・拡大防止に関する検討等を行うとともに、生産者段階での牛マイコプラズマ乳房炎の浸潤状況調査と清浄化を推進した。

(1) 地域自衛防疫推進事業

地域自衛防疫取組促進会議

県内 3 回

香川県家畜伝染病防疫演習（実地演習）

・高病原性鳥インフルエンザ

殺処分、採材訓練

・豚熱、アフリカ豚熱

殺処分、採材訓練

防疫措置内容等演習（机上演習）

(2) 地域疾病対策事業（牛マイコプラズマ乳房炎）

県内酪農家のバルク乳を用いて PCR 検査を実施した。

・（1 回目）52 農場のうち陽性 0 農場

・（2 回目）51 農場のうち陽性 1 農場

※陽性農場については、個体検査等清浄化対策を実施し清浄化した。

2. 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国公募補助事業）

死亡牛の円滑な処理及び BSE 検査を推進するため、県内の農場で死亡し BSE 検査を実施した牛の所有者に対し処理経費等の助成を行った。

死亡牛検査処理安定化対策

処理頭数：3 頭

3. 家畜防疫互助基金支援事業（（公社）中央畜産会受託事業）

口蹄疫、豚熱等が発生した場合に備え、発生時の経済的損失を互助補償する互助基金の仕組み等について周知、参加促進を図った。

生産者積立金造成状況

（単位：戸、頭、円）

区分	家畜の種類	契約 戸数	契約 頭数	生産者	
				積立金 単 価	積立金計
牛	乳牛（24 ヶ月齢以上）	149	3,962	245	970,690

	乳牛（24 ヶ月齢未満）		982	90	88,380
	肉専用種繁殖雌牛（24 ヶ月齢以上）		2,285	235	536,975
	肉専用種繁殖雌牛（24 ヶ月齢未満、子牛を含む）及び肉専用種肥育牛（子牛を含む）		6,856	125	857,000
	交雑種肥育牛		11,393	95	1,082,335
	乳用種肥育牛		84	90	7,560
豚 ※	繁殖用種豚（雌）	9	2,120	340	720,800
	繁殖用種豚（雄）		108	340	36,720
	肥育豚		20,600	60	1,236,000
合 計		158	48,390	—	5,536,460

※家族型

（公 4）畜産及び畜産物の普及啓発に関する事業

1. 讃岐三畜銘柄確立総合対策事業（讃岐三畜銘柄化推進協議会補助事業）

讃岐三畜（讃岐牛・オリーブ牛、讃岐夢豚・オリーブ夢豚・オリーブ豚、オリーブ地鶏）の銘柄確立を一体的・効率的に推進するため、推進協議会を開催して讃岐三畜販売促進のための企画調整等を行い、「香川×岡山・つながる食の大博覧会」、「かがわ肉フェア」等のイベントへの参加、ホームページを活用した讃岐牛生産農家情報の開示などに取り組み、県産特産畜産物として認知度を高めるとともに、流通消費拡大に努めた。

2. 牛乳乳製品消費促進事業（独自事業）

ドーム広場での年末・年始および年度末牛乳消費拡大 PR 活動、牛乳乳製品消費促進イベントとして、「ミルクメッセ 2024in かがわ」において、搾乳模擬体験、バター作り体験等を実施した。

3. 学校給食用牛乳供給推進事業（国公募補助事業）

国内産牛乳を学校給食用へ年間を通じて安定的かつ効率的な供給の推進に努めた。

1) 学校給食用牛乳供給円滑化推進事業

学校給食用牛乳の供給についての共通認識等を醸成し、地域の特性を踏まえた供給の効率化を推進するため、推進会議等を開催した。

区 分	回 数
学校給食用牛乳供給円滑化推進会議	2 回
学校給食用牛乳供給円滑化推進会議による実態調査	1 回

2) 学校給食用牛乳安定需要確保対策事業

学校給食用牛乳の安定的な需要の確保、保護者負担額の軽減を図るため、遠隔地、離島など供給条件が不利な地域を対象に輸送費等のかかりまし経費の一部について、供給数量に応じ供給業者に交付した。

供給本数	事業対象区域	助成金額
13,616,866 本	東かがわ市、さぬき市、高松市、坂出市、綾歌郡、丸亀市、善通寺市、仲多度郡、三豊市、観音寺市、小豆島町、土庄町、直島町	5,991,414 円

《収益事業等》

(他 1) その他畜産振興に関する事業

畜産経営の安定・合理化の推進等により畜産振興に資するため、会員および畜産関係団体相互の連携、協調を強化する事業を行った。

- 1) 会員である市・町及び農業協同組合等の開催する畜産共進会・肉牛枝肉共励会、乳質改善共励会等に協賛し、賞状・賞品を提供した。
- 2) 畜産指導機関と連携して畜産振興に関する技術の普及に努めた。
- 3) 畜産経営技術等に関する指導資料を定期的に会員・畜産関係団体等に配布し、畜産情勢・新技術等に関する情報の提供を行った。